

1. 件名：主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会に係る
原子力エネルギー協議会等との面談
2. 日時：令和6年2月1日（木）16：00～17：30
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
原子力規制企画課 黒川課長、藤森企画調査官、斎藤課長補佐、佐藤専門職、
佐藤係長、田代係長
実用炉監視部門 小野上級原子炉解析専門官
実用炉審査部門 小林管理官補佐、岡本上席安全審査官
検査監督総括課 検査評価室 村上企画調査官
原子力エネルギー協議会 理事 他5名
5. 要旨：
以下の内容について原子力規制庁と原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）で面談を実施した
(i) 今後開催される主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会（以下「CNO 意見交換会」という。）の議題について
○ATENA から以下の点について発言があった。
 - ・ 次回の CNO 意見交換会で、①第 17 回 CNO 意見交換会議題「SA 設備／特重施設整備後のプラント運用実績を踏まえた効果的改善」で事業者の宿題とされていた部分の回答と今後の対応、②今後の事業者における革新型軽水炉の対応方針、③1 月 25 日の ATENA との面談で議論した故障データの在り方、④第 56 回原子力規制委員会（12 月 27 日開催）において原子力規制委員会委員から ATENA の事業者に対するやがバナンスや活動方針等が明確でないと指摘があったことからこれらに対しての説明について議題として取り上げていただきたい。
 - ・ また、①については第 17 回 CNO 会議で DB 設備、SA 設備、特重設備の各区分を踏まえた LCO や AOT の見直しの全体像等について整理するように求められていたため、全体像等を整理したので議論を再開したい。
○原子力規制庁から主に以下の点を伝えた。
 - ・ ①について ATENA の説明では、依然として見直しの必要性や意義、現状の課題や目標、それらに応じた対応の方向性及び計画などといった全体像が整理できておらず、現状では次回 CNO 意見交換会の議題とすることは困難と認識。持ち帰ってしっかりと整理し直した上で、改めて面談において説明すること。
 - ・ ②、③、④については、次回の CNO 意見交換会に向けて準備等を進めていた

だきたい。

○ATENA から承知した旨の回答があった。

(ii) 2 月 15 日開催予定の ATENA フォーラム 2024 について

○ATENA から ATENA フォーラム 2024 について、当日の行程について説明があった。

6. 配布資料 :

資料 1 ATENA フォーラム 2024 プログラム

資料 2 ATENA フォーラム 2024 リスク情報の活用による原子力の安全性向上

以上